



朝霞第四小だより

《学校教育目標》
かしこい子
やさしい子
たくましい子

朝霞市立朝霞第四小学校 〒351-0015 朝霞市幸町1-6-9
TEL (461) 0363 E-Mail 4shou@asaka-c.ed.jp
発行責任者 校長 内田 隆

教育活動に関するアンケート結果より

校長 内田 隆



インフルエンザが猛威を振るった2月も落ち着き、温かさも増したこの頃、6年生が植えたパンジーも少しずつ大きくなってきました。子供たちは1年間の学びを振り返り、まとめの学習に取り組んでいるところです。保護者、家庭の方々には、子供たちの成長を確認していただくことと来年度への準備を進めるための懇談会を開催させていただきました。たくさんの方々のご来校ありがとうございました。

毎年実施してきた「朝霞第四小学校の教育活動に関するアンケート(学校評価)」を保護者の皆様にご協力をいただきました。その結果を集計し、いただきましたご意見等について検討を重ねてまいりました。検討の方法は、いただいたご意見を基に学校職員でも同様のアンケートを実施し、学校としての考えと来年度へ向けた改善策を検討してきました。さらに学校評議員

の方々に結果を説明をさせていただき、評議員の方々からも評価をいただきました。評価結果は表のとおりです。

また保護者の皆様から頂いた自由記述欄への返事も掲載させていただきますので、改めてご確認ください。

検討させていただいた結果を来年度の学校経営に活かしてまいります。

今後とも目指す学校像“笑顔あふれる学校”実現のために、朝霞第四小学校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

平成30年度 朝霞第四小学校の教育活動に関するアンケート(学校評価)の質問項目	十分達成できた	達成できた	あまり達成できていない	全く達成できていない	無回答	評価
Q1 学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	15.4%	77.5%	5.5%	0.3%	1.2%	B
	50件	252件	18件	1件	4件	
Q2 学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。	22.8%	69.8%	6.2%	0.6%	0.6%	B
	74件	227件	20件	2件	2件	
Q3 児童は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。	22.8%	68.0%	8.9%	0.3%	0.0%	B
	74件	221件	29件	1件	0件	
Q4 学校は、学力向上をめざし、児童の実態に基づいて授業改善に努めている。	18.2%	69.5%	11.4%	0.3%	0.6%	B
	59件	226件	37件	1件	2件	
Q5 児童は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。	18.2%	68.6%	12.3%	0.3%	0.6%	B
	59件	223件	40件	1件	2件	
Q6 学校は、児童の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。	16.0%	72.0%	11.1%	0.3%	0.6%	B
	52件	234件	36件	1件	2件	
Q7 児童生徒は、体育の授業や外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。	32.0%	59.4%	8.3%	0.0%	0.3%	B
	104件	193件	27件	0件	1件	
Q8 学校は、児童の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。	27.1%	60.6%	10.8%	0.9%	0.6%	B
	88件	197件	35件	3件	2件	
Q9 学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。	17.5%	60.6%	20.9%	0.6%	0.3%	B
	57件	197件	68件	2件	1件	
Q10 保護者や地域は、学校と協力し合い、児童の安全指導・健全育成を推進している。地域の人と自然にあいさつができる。	18.5%	59.7%	20.9%	0.3%	0.6%	B
	60件	194件	68件	1件	2件	

注：評価の欄はA～Dで記入（十分達成できたは4点、達成できたは3点、あまり達成できていないは2点、まったく達成できていないを1点で換算した平均値から、A：3.4以上、B：2.6以上、C：2.0以上、D：2.0未満）

No	学校の評価の説明及び考え	改善策	学校関係者評価の説明
Q1	・校内研修「特別の教科 道徳」の授業研究を中心に、積極的に取り組むことができた。 ・生徒指導・教育相談に関することは全員で情報共有し、組織的に対応してきた。	・新学習指導要領完全実施に向け、教育課程の見直し、年間行事計画等の見直しを行う。 ・研究開発指定を受け「特別の教科道徳」の発表に向け、更に研修を深めていく。	・6年生に、校長先生が種から育てた花植えをさせている。卒業式にその花と出会える楽しさを味わわせる取り組みに感動・・・ ・先生方もそれぞれ指導方法が違うのは先生方の個性として尊重すべきですが、ある程度の方向性は整えていただいてもいいのでは。
Q2	・不審者対応避難訓練や休み時間の避難訓練など工夫した避難訓練を行い、あらゆる場面を想定することができた。 ・毎月の安全点検を行い、修繕箇所は早急に対応してきた。	・児童・保護者・地域の方を交えての防災訓練を実施していく。 ・児童の登下校の安全を強化するため、PTAや地域の方の協力を広げる。	・夏休みに芝生の手入れ、また、子供の遊ぶ砂場の砂の手入れ等、正に子どもの心の育成と安全の配慮だろう。 ・避難訓練の工夫がされ、いろんな想定で行っているところが良いと思います。子供個人単位での安全意識を高められてもらえればと思います。
Q3	・学年内で情報の共有を行い、毎週金曜日の朝の時間「はなまるタイム」を設定したり家庭学習を統一したりして基礎学力の向上に努めた。 ・休み時間や長期休業中に補修を行ってきた。	・夏季休業中に補修を計画し、基礎学力の定着を図る。 ・教職員の力だけではなく、PTAや地域の力を借りながら、学習補助をしていただける環境を整える。	・クラスによるが、授業を聞く態度がよい。 ・学習についていけない子供のフォローについて、明確な対策を期待しています。
Q4	・ベテラン教員も様々な授業を提供し、経験の浅い教員も多く授業を行い、教員同士で多くの授業を見る機会をつくり、授業力の向上を目指してきた。	・教職員同士の更なる教材教具、技術の共有を図り、授業力を向上させる。	・授業に工夫をしている姿は指導者の指導に頭が下がる。 ・指導案がきちんと作成されているとのことで、とてもいいことだと思いました。実際の授業中での、子供の理解度のフィードバックも大事だと思います。
Q5	・月ごとの生活目標を掲げ、全校児童に呼びかけ、共通理解を図った。 ・繰り返しの指導をしてきたが、「あいさつ」や「廊下歩行」について徹底することができなかった。	・全職員で見守ることを意識し、共通理解・共通行動を徹底していく。 ・家庭との連携も大切であるため、家庭への情報発信を丁寧に行う。	・一部の児童に乱すものがあるが、ルールを守っている。 ・発達段階でのしつけは家庭でのものだと思う。 ・待つのではなく、自発的にできるように「あいさつ」などの取組に期待します。
Q6	・毎週担当学年と児童会が「あいさつ運動」を行った。 ・企画委員会（学年主任）・生徒指導部会を毎月開き情報の共有を行ってきた。児童の実態把握はできたが、改善されるまで行き届かなかった。	・重点目標を見直し、児童の実態に合ったものを考えていく。 ・よりよい学級経営・学力向上へつながるよう今まで以上に学習規律を整え徹底する。	・校舎に一步入ると、こちらの一声の挨拶に返事が一斉に返ってくるので大変頼もしい。 ・校内で起こる事象の対応は学校で行うことは当然ですが、校外での問題行動については学校だけでは難しいと思います。地域や家庭がやるべきことも多いです。
Q7	・学級レクなどで外遊びを取り入れたり、教職員が休み時間児童と一緒に遊ぶなど、児童が体を動かせる環境づくりをしているが、二極化している。	・「技能が向上した」「記録が伸びた」などと、児童自身が感じたり、見えたりできる体育授業を目指し、意欲を持たせ、運動する楽しさを味わわせる。	・仲間のできる姿を見て、鉄棒や登り棒等、一生懸命取り組んでいて微笑ましい。 ・体育の授業の工夫もあり、運動の苦手な子へのフォローができています。
Q8	・毎月1回の体育朝会、業間休みを利用した「ぐんぐんタイム」、期間限定の「鉄棒教室」「跳び箱教室」などを行い、体力向上を図った。	・他の行事とのバランスを考え、児童も教職員も負担になることのない計画を立てる。	・休み時間の縄跳びや、大縄跳び等、特に取り組んでいる。 ・時間が限られた中工夫して体力向上に取り組んでいると思います。（鉄棒や跳び箱）
Q9	・外部人材を多く取り入れ、専門的であり深い授業を行ってきた。	・連携が密になるよう、学校から保護者や地域に情報を発信していく。	・地域の文化祭を校長先生が見に来ていた。地域の保護者は喜んだと思うが。 ・ゲストティーチャーを迎えての授業（特に福祉に関する当事者である方の話）はためになったと思います。
Q10	・PTA活動を中心に環境美化・下校パトロールなど、協力していただく保護者が多かった。	・コミュニティ・スクールに向け、安全指導、学力・体力向上等、あらゆる面で地域や保護者との関わりを広げ、深めるための基盤をつくっていく。	・保護者は通学班の班長にもっと感謝の念をもって接することが大事であると思う。 ・保護者の意識にばらつきがあり、協力的な人の負担が大きくなりつつあります。保護者間での相互協力も、大きな目で見れば学校に対する協力につながります。

1年生

▼通学路に危険そうなブロック塀がある（他学年からも）→登校指導により注意を呼びかけています。個人宅の塀は市で対応していただけると聞いています。毎年、通学路や校区内の危険箇所について学校やPTAから市へ連絡して対応をお願いしています。

▼学童の帰りまで交通指導員にいてほしい→交通指導員の配置は教育総務課、学童の帰りについては社会福祉協議会の課題であると考えています。要望として連絡しておきます。

●校舎内に自由に入れてしまう→可能な範囲で施錠を徹底管理し、校内ではあいさつなどの声かけを積極的に行います。

●授業中に課題等が早く終わってしまった児童への対応→伸びる子をさらに伸ばす指導を充実させます。

●下駄箱に防犯カメラの設置を→設置されています。

●保護者が参加、見学できる行事なのかわからない時がある（他学年からも）→お便り等でわかりやすく知らせます。基本的に全て見学可能です。また早めに連絡するようにします。

●学年内でもクラスによる教師の取り組みに差がある→学年で統一した指導を実施しています。さらに進められるものは取り組んでいきます。しかしクラスや教師の個性も大切にまいります。

●担任の途中交代で子供が不安に感じている→いねいに指導を続けます。教職員の配置については教育委員会と緊密に連携して対応いたします。

●下校時に下駄箱付近でふざけている児童がいる→学級、学年や生徒指導部でマナー指導を充実させます。

▽道路の無理な横断や道路に広がって集まっている→交通安全指導を充実させます。子供たちの危険やマナー悪い行動を見かけた際は、その場で注意していただき、学校への連絡もお願いします。

2年生

▽PTA 活動のあり方、学校と家庭の協力方法を検討してほしい→PTA 総会や運営委員会で検討が必要です。学校からも要望を連絡いたします。

- 運動会延期の判断を早く →状況によって判断します。ご理解ください。
- 土曜日授業の振替休はなくても良いのではないかと→職員の勤務時間管理上、振替は確実に実施しなければなりません。
- 異常気象時は休校にしても良いのではないかと→状況により判断します。登下校の見守り活動はご理解とご協力をお願いします。
- 意欲の低い児童への対応はどのように考えているのか→支援員を配置しています。状況により家庭の協力をお願いします。必要がある時は他機関の協力を得ながら対応します。
- 口の悪さ、態度の悪さが目立つ子供がいる →学年、生徒指導部等で確認、検討して指導します。子供たちのマナー悪い行動を見かけた際は、その場で注意していただき、学校への連絡もお願いします。

3年生

- 学校が力を入れている事がわからない→広報活動を充実させて周知させます。

▽子供だけで登校する児童をよく見かけます(他学年からも同様の意見あり)→該当家庭に注意を呼びかけます。遅刻時は保護者の方が教室まで送り届けるようにお願いします。

- 運動場のバスケゴールの修理をしてほしい(他学年からも同様の意見あり)→予算上の問題から修理はしません。体育館の利用について体育部で検討します。

4年生

- 嫌がらせがあるようだ→学校、学年で確認して直接指導と道徳性を高める指導の両面から指導します。
- 学校公開等の振替休を月曜日以外にも設定してほしい→授業時間確保と職員の出張者人数などを考慮して月曜日に設定しています。
- アンケートに記名が必要なのか→返事をしなければならない時に必要だからです。またよく考えて回答していただきたいためです。ご理解ください。

5年生

- 毎日、荷物がとても重いようだ →持ち帰る荷物の確認と運搬のタイミングを配慮し対応します。
- 悪い意味での道徳性や人間性が大人から子供へ伝承されてしまっている→家庭、地域の教育力が向上するように協力をお願いします。
- 朝や休み時間を利用した児童が進んでやりたくなるような取り組みがあると良い→ぐんぐんタイム、鉄棒教室などを設定しています。さらに充実するように検討していきます。
- 宿題を出してもらいたい →家庭学習が定着、充実するように対応します。家庭でも○付けや確認等の協力をお願いします。
- 校外学習のバス内で有意義な過ごし方をしてほしい →特別活動の視点からも検討して改善できるように努めます。
- 持久走大会、大縄大会を楽しみにしています→継続していきたいと考えています。応援をお願いします。
- 市内で四小だけ運動会が1週間早かった→授業計画を考えながら行事予定を立てています。取組可能な時間数を考えて内容も決定して実施します。

6年生

- 半日授業で1日の振替休日になり授業時数が減っている→その通りです。給食を提供する日数が決まっているからです。お弁当にすれば午後も実施できますので、弁当持参による授業も検討しています。
- 休みや短縮授業日が多い →休みの日や給食提供日数は市で決まっています。
- 不審者情報等のメール受信設定していない市民がおり、情報共有がされていない→メール登録していただけるように呼びかけを継続します。ご協力をお願いします。
- 教職員の指導で学力が身についていると思えない→県学力調査の結果から学力が落ちていることはありません。しかし伸び悩んでいる児童はいますので指導を継続します。また学校は学力、体力だけでなく社会性や道徳性なども含めた‘生きる力’の育成に努力してまいります。

その他、各学年から

- あいさつに課題 11件→生徒指導部を中心にあいさつ運動等の取組を通して指導してまいります。あいさつは家庭でも習慣化することができます。各家庭での指導をお願いいたします。また登下校時の見守り活動の機会などをとらえて地域の方々からの指導協力をお願いいたします。
- 校内清掃に課題 3件→清掃担当を中心に、環境、保健、安全等の面からも協力して学級での清掃指導を充実させます。児童では手の行き届かない点については PTA 保護者の活動協力を得ながら対応して行きたいと考えています。ご理解とご協力をお願いいたします。

